

コミュニティだより

ふるさと



姫川原地区コミュニティ運営協議会
2010. 8. 15 No.68

～開催のご案内～
ご長寿おめでとございます！



9月5日(日)午前11時～午後2時

受付:午前10時30分より

『健康講話』『演劇などの出し物』『参加者による飛び入りカラオケ』など予定しています。お仲間同士お誘いの上、楽しい時間をゆっくりとお過ごしください。

＜主催：姫川原コミュニティ＞

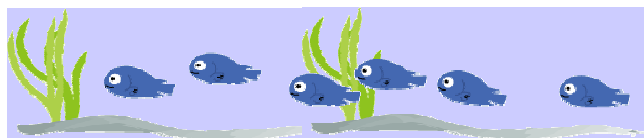
8月の主な行事予定



4日(水)	妙高山登山	:育成会
～5日(木)		
7日(土)	あらいまつり	
14日(土)	姫川原地区納涼大会	:コミュニティ
15日(日)	地区対抗ソフトボール大会	:体協
15日(日)	ふるさと発行日	:コミュニティ
21日(土)	キャンプ	:スポ少
～22日(日)		

9月の主な行事予定

5日	えがおの集い	:コミュニティ
10日	ふるさと発行日	:コミュニティ
11日	廃品回収	:PTA
25日	ファミリー運動会	:保育園



育成会

晴天の中！我らの山！ 妙高山登山をしました

- 下山の時は膝に負担がかかって痛かったですが早く下山できました。
新井中2年
- 最初にお参りをしてから登りました。安全に登山出来て良かったです。
新井中2年
- 部活で頑張っていましたが、登山は思った以上にきつかったですが楽しかったです。
新井中2年
- 初めての妙高山登山でしたが、頂上で食べる御飯はとても美味しく、また登りたいです。
姫川原小6年
- 2,456メートルの妙高山に登り切ったという達成感がありました。
姫川原小6年
- 頂上に登った時に雲の上にたった事が嬉しかったです。
姫川原小5年
- 僕は2回目の登山でした。楽しかったのがくさり場でした。
姫川原小5年
- 無事に頂上に行けて良かったです。頂上で素晴らしい景色を見られて良かったです。
姫川原小5年



鳥坂小唄保存会

地域世代交流ふれあい広場

美しい自然の中、高床山森林公園で、地域みんなが集まり世代を超えてふれあい交流を楽しみます。また、鳥坂小唄の歌詞に出てくる場所をバスで回ります。

きっと「地域の人・自然の素晴らしさ」に感動を覚えるでしょう。たくさんの参加をお待ちしています！

日時：8月23日(月) 9時～14時

姫川原小学校集合(マイクロバスで出かけます)

参加費(昼食代込み): 一般500円 小学生以下300円

申し込み: 鳥坂小唄保存会

19日までに まで





第37回 あらいまつい



今年も、120名を超えるたくさんの方から「姫川原地区コミュニティ連」へご参加いただき有難うございました。今年は「山車では努力賞」を、「大民踊り流しではハッスル賞」とダブル入賞ができました。ひとえに各コミュニティ団体の皆様をはじめ、地域の皆様、そしてたくさん子ども達や保護者皆様の、熱意とご協力があってこそです。来年も、大勢の皆様からのご参加いただきますよう宜しくお願い致します。

(コミュニティ会長 [])



鳥坂小唄保存会のみなさん



壮年会・体協・スポ少のみなさん



仮装もバッチリ!



鳥坂ランド



園児たちも大ハッスル!



さあ! おまえたち! 準備はいいか!
坊ちゃん元気よく踊るぞあ〜ますよ!
オー! でがんす!
フンガア〜フンガア〜!

■お友達と踊れて楽しかったです。来年はもっと上手に踊れる様に頑張ります!

([])

ちびっこ怪物くん達の感想

■じょうずに踊れてよかった!
声小さかったから来年は大きな声で踊ります! お城は草もついてリアルだった〜!

([])

■ドラキュラの「〜ざますっ!」、おおかみ男が「〜がんすっ!」って言って面白かった〜♪来年はもっと上手に踊って大きな声をだすよ!

([])

■みんなと踊っているんだ! ところがよかった。

([])

怪物くん大集合!!



■小学生最後のまつりみんなと一緒に踊れて良かった!
毎年変わる掛け声がいい! 今年は「怪物くんだよ姫川原、元気が一番姫川原〜」でした。来年も出たいです★

(6年生3人娘 [])

今年も姫川原が大健闘！！

大会期間：7月31日（土）～8月2日（月）

第25回 ナイターソフトボール大会



★ 鳥坂ブレーブス

やりました！3年ぶりに優勝トロフィーを姫川原に持ち帰ってきました。子供達、お母さん達が、昨年の悔しさを胸に練習してきた力を大会でしっかりと出せた成果だと思います。特に決勝戦では、いつも以上の力を出し、相手を圧倒しました。ここまで力をつけられたのも地域の皆さんのご協力によるものと選手一同感謝しております。優勝トロフィーは今年から新調され、子供たちの背丈ほどある立派なものです。2学期から小学校に飾って頂きますので、是非ご覧ください。

【鳥坂ブレーブス監督 】



「初戦突破！」を目標に頑張りましたが、惜しくも負けてしまいました。でも、チームが一つになり、みんなよく頑張りました！初めての監督で緊張しましたが、保護者の皆様方やコーチの方々にたくさんの応援とご指導をいただき、また、試合の中でもたくさんの感動を子どもたちからもらいました。本当にありがとうございました。

【鳥坂マリナーズ監督 】

第21回 パパギャル バレーボール大会



★ 姫小ガールズA

今年から暑い暑い体育館での開催になったパパギャルバレーボール大会。

Aチームは優勝を目指していましたが準決勝でフルセットの末惜しくも負け3位、Bチームが1勝という結果に終わりました。姫小ギャルズは両チームともなかなか出なかった声もできるようになり、当日はみんな一生懸命がんばりました。感動し、充実した3日間でした。保護者の方々も成長した子ども達の姿を見ることができたのではと思います。来年こそは優勝を目指します。ご協力よろしくお願いします。大会期間中、

たくさんの方々から応援いただき、ありがとうございました。



「市長と気軽に妙高トーク」が開催されました！

7月22日(木)19時より、コミュニティセンターを会場に「市長と気軽に妙高トーク※」(市長との懇談会)が開かれました。

姫川原コミュニティを組織する、各活動団体の代表者を中心とした約20名が集まり、最初に市長から「市政に関する話し」をして頂いた後、日ごろから思っていることや聞いてみたかったことなどの意見が次々と出され、活発な意見交換がなされました。



※ 市長と気軽に妙高トークとは……市民グループや団体の元へ市長が直接出向き、市の政策を皆さんに理解してもらい納得してもらうことを目的に、今年から始められた市の事業です。



■ 出された意見や要望 ■

- 小学校のバリアフリー化
- 妙高市の雇用の現状と今後の対策
- 保育園の建替え工事を現在地で行って欲しい
- 城跡整備の委託料について
- 高床山の巨木ブナの延命と山桜植栽活動で城跡の活性化

等



★一時間程の時間ではありましたが、入村市長から直接 これからの行政経営の考え方について聞くことができました。市長さんを身近に感じる事ができ、有意義な時間でした。

(PTA会長: ■■■)

★貴重で意義深い議論ができたと思う。しかし、市長の話したい事と参加者の聞きたい事とにズレが見られ、時間的にも論点が絞られなかったことは少々残念ではあった。

(スポ少: ■■■)

参加者の感想



★私たちは日頃、市に対して疑問や要望を抱えていても何処にも言えずにいました。今回のような機会に話すことができ、本当に良かったです。私のような一市民の声を少しでも多く聞いていただき、よりよい市制になることを心から願います。

(児童クラブ: ■■■)

★ブナの巨木については、さっそく市農林課から連絡がありました。樹木医から見てもらい、手立てを考えてくれるそうです。高床山のシンボルとして、樹勢を回復してほしいです。高床山に関係する活動では、森林公園と里山保全クラブと鳥坂城跡保存会が樹木の伐採や下草刈りを定期的に行っています。関係者で連携策を検討し、市に提案しようと思います。

(城跡保存会: ■■■)



入村市長へ、妙高トーク後に感想をお聞きました！

すでに数ヶ所の地域をまわっていますが、どの地域も様々な課題があり、市民の皆様の声を生で聞けることはとても良い事と感じています。

市役所でも、各課より地域の課題や報告文書がたくさん私の元へあがってくるので、それらに目を通せば地域の現状を理解する事はできます。しかし今回のような場であれば、皆さんの本当の目的にも触れられ有難く思っています。今日来させて頂いた姫川原も意見が活発でいいですね。しかし、どうこう言っているだけでは問題解決するものではなく、これまでの問題も今後も、出てくる問題に対し地域も行政もそれぞれの立場で魂をもって本気で取り組んでいく覚悟が必要と思っています。また、小さな意見こそ実は非常に大切であることが多かったりしますもの。それらを抹消するようなことがあってはならないとも思っています。

地域との対話の中から良き市政の方向性を見出し、協力しあうことが大切と思っていますので、今後もこのような場があれば参りたいと思っています。今日は有難うございました。



妙高トークを終えて

コミュニティ会長: ■■■

今回の「市長と気軽に妙高トーク」では、各団体より多くの方からご出席いただき有難うございました。特に若い世代の方は、普段知る機会の少ない「市政の方向性」について、市長から話しを聞いていただくことができ、有意義な時間になったと思います。市政を身近に感じ、気軽に意見が出せるチャンスともいえるこういった懇談会を、1度で終わらせず今後も課題を設けるなどして、機会をつくれればと思っています。

姫川原には、子ども達や地域に愛情と情熱を持つ若い人達がたくさんいます。これまでそうした若い方々が、地域を思っている意見や、問題に対しての意見を出せる場が少なかったと思っています。今後は、こういった場でどんな小さなことでも意見を出し合うことによって、ひとりひとりが次の世代を担うキーマンとなり更に姫川原が活性化される事を願っています。